



2022年10月26日

インターンを受け入れました

3回目となるインターン受け入れを実施しました。

今回は、経済産業省の省内研修の一環として登坂直樹さんを受け入れました。登坂さんは3週間のインターンにおいて、投資部門に所属し、投資部員とともに、投資にむけたデューデリジェンス業務と投資検討を実習されました。作り上げた事業計画を基に、最終日には模擬支援投資委員会を開催し、登坂さんは実際の委員会さながらの厳しい質疑応答を経験されました。

修了式では、登坂さんから「ベンチャー企業がシードからの成長過程でどのようなところに課題を抱えるのかがよくわかった」と挨拶があり、投資第一部長の八木と、メインターンの投資部・篠原から修了証と記念品が贈呈されました。

八木からは「これからも経済産業省の皆様とともに、より良いベンチャー、スタートアップ支援をしていきたいと考えているので、引き続き協力していきましょう」とコメントがありました。

京都 iCAP ではインターン受け入れを通じ、人材育成への貢献ならびに大学発ベンチャー投資業務の社会的理解の向上を目指して参ります。

